

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 大
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 湯川 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部長 (氏名) 白石 互 (TEL) 06-6531-8211
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,060	13.4	679	71.3	630	91.9	174	△14.0
24年3月期第3四半期	9,756	5.6	396	△30.1	328	△40.3	202	△38.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 366百万円(145.4%) 24年3月期第3四半期 149百万円(△48.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	24.64	—
24年3月期第3四半期	28.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,121	5,617	39.1
24年3月期	13,591	5,426	38.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,521百万円 24年3月期 5,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,600	8.5	670	23.9	600	30.2	260	△19.0	36.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期3Q	7,210,000株	24年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	124,057株	24年3月期	121,865株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	7,086,806株	24年3月期3Q	7,089,071株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

世界経済は一部持ち直しの動きもあるものの、全体としては減速感が広がり、弱い回復となっております。先進国におきましては、欧州の債務問題、米国の財政問題、高水準の失業率等、先行きに対するリスクが存在しております。一方、新興国の経済成長率も高水準ではありますが、その拡大テンポは鈍化しております。

わが国経済は、復興需要を背景として緩やかな回復を続けておりましたが、世界経済の減速、領土を巡る近隣諸国との緊張の長期化等、景気の下押しリスクが存在し、年明け以降は円安・株高傾向等、一部明るい兆しもあるものの、企業の業況判断には慎重さが見られます。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は8月が前月比15.1%減、9月が前月比2.8%増となった後、10月は前月比3.6%減、11月が前月比3.9%増と、弱含んだ動きとなっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、売上高は前年好調であったフィルム、シート等の液晶・電子部品関連の需要に一服感が出てきたものの、中国、東南アジアの需要が総じて堅調に推移し、中でもタイの洪水被害からの生産回復需要に着実に対応したことにより、また平成24年4月2日に㈱レイケンの発行済株式の100%を取得したことに伴い同社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めることとなったこと等により、前年同期比13億3百万円増(同13.4%増)の110億6千万円となりました。

損益面では、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加え、材料費を中心とした原価低減や諸経費の低減努力を継続したこと等により、営業利益は前年同期比2億8千2百万円増(同71.3%増)の6億7千9百万円、経常利益は前年同期比3億1百万円増(同91.9%増)の6億3千万円となりました。

特別損益では前年度はマレーシア生産子会社の清算手続きに伴う固定資産売却益4千7百万円を特別利益に計上していたのに対し、当年度は同社の資本金を95%有償減資したことによる為替換算調整勘定取崩額9千5百万円を特別損失に計上し、法人税、住民税及び事業税も前年同期比1億2千7百万円増の2億6千8百万円となったこと等により、四半期純利益は前年同期比2千8百万円減(同14.0%減)の1億7千4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、たな卸資産が増加しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したこと等により4千9百万円減少し、104億7千8百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物、のれんが増加したこと等により5億7千9百万円増加し、36億4千2百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5億2千9百万円増加し、141億2千1百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金が減少しましたが、短期借入金、未払法人税等が増加したこと等により2億7千4百万円増加し、45億8千4百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、退職給付引当金、役員退職慰労引当金が増加したこと等により6千4百万円増加し、39億1千9百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億3千8百万円増加し、85億3百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、少数株主持分が減少しましたが、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したこと等により1億9千万円増加し、56億1千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は一部持ち直しの動きもあるものの、全体としては減速しております。わが国経済も、新政権による景気対策に注目が集まっておりますが、実体経済への効果は現時点では予測が困難であり、企業業績や設備投資のV字回復は期待出来ない状況であります。

当社グループにおきましても、第4四半期は景気減速の影響を予想しておりますが、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し年度計画の達成に注力してまいります。現時点におきましては、平成24年10月22日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社レイケンの発行済株式の100%を取得したことにより、同社並びに同社が議決権の100%を所有する同社子会社の株式会社カンゲン及び冷研(上海)貿易有限公司の3社を新たに連結の範囲に含めております。

なお、当該3社は当第3四半期連結累計期間において特定子会社に該当していません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7,379千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,328,846	3,169,492
受取手形及び売掛金	5,207,422	5,138,807
商品及び製品	539,712	501,248
仕掛品	378,275	439,410
原材料及び貯蔵品	782,013	882,834
その他	316,787	383,002
貸倒引当金	△24,927	△36,338
流動資産合計	10,528,129	10,478,457
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,289,839	1,322,399
その他(純額)	1,333,272	1,607,210
有形固定資産合計	2,623,111	2,929,609
無形固定資産		
のれん	—	143,303
その他	26,833	27,481
無形固定資産合計	26,833	170,785
投資その他の資産		
その他	427,857	558,977
貸倒引当金	△14,304	△16,601
投資その他の資産合計	413,553	542,375
固定資産合計	3,063,498	3,642,771
資産合計	13,591,628	14,121,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,838,768	1,753,281
短期借入金	1,071,109	1,484,126
1年内償還予定の社債	193,600	193,600
未払法人税等	70,885	146,295
製品保証引当金	139,348	115,012
役員賞与引当金	31,260	—
その他	965,229	892,254
流動負債合計	4,310,201	4,584,569
固定負債		
社債	1,332,800	1,236,000
長期借入金	1,902,504	1,849,959
退職給付引当金	382,108	435,301
役員退職慰労引当金	127,750	237,910
負ののれん	5,879	4,275
その他	103,443	155,576
固定負債合計	3,854,485	3,919,024
負債合計	8,164,686	8,503,593

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	3,539,126	3,660,571
自己株式	△41,371	△42,119
株主資本合計	5,544,288	5,664,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,217	20,409
為替換算調整勘定	△296,422	△163,810
その他の包括利益累計額合計	△275,204	△143,400
少数株主持分	157,856	96,049
純資産合計	5,426,941	5,617,635
負債純資産合計	13,591,628	14,121,228

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,756,859	11,060,763
売上原価	7,207,175	7,744,588
売上総利益	2,549,684	3,316,174
販売費及び一般管理費	2,152,734	2,636,373
営業利益	396,950	679,801
営業外収益		
受取利息	9,060	8,787
受取配当金	5,201	9,106
負ののれん償却額	7,682	1,603
その他	12,346	21,153
営業外収益合計	34,291	40,650
営業外費用		
支払利息	44,211	69,072
訴訟関連費用	7,300	3,000
その他	51,114	17,827
営業外費用合計	102,625	89,900
経常利益	328,615	630,551
特別利益		
固定資産売却益	48,557	1,699
投資有価証券売却益	—	2,102
受取和解金	25,088	—
特別利益合計	73,646	3,802
特別損失		
固定資産除売却損	2,395	17,897
投資有価証券評価損	—	5,426
損害賠償金	22,014	—
為替換算調整勘定取崩額	—	95,539
特別損失合計	24,410	118,863
税金等調整前四半期純利益	377,851	515,491
法人税、住民税及び事業税	141,802	268,807
法人税等調整額	△884	12,917
法人税等合計	140,918	281,725
少数株主損益調整前四半期純利益	236,933	233,765
少数株主利益	33,982	59,159
四半期純利益	202,950	174,605
少数株主利益	33,982	59,159
少数株主損益調整前四半期純利益	236,933	233,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,155	△808
為替換算調整勘定	△74,222	133,981
その他の包括利益合計	△87,377	133,173
四半期包括利益	149,555	366,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,855	306,409
少数株主に係る四半期包括利益	29,700	60,529

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。